

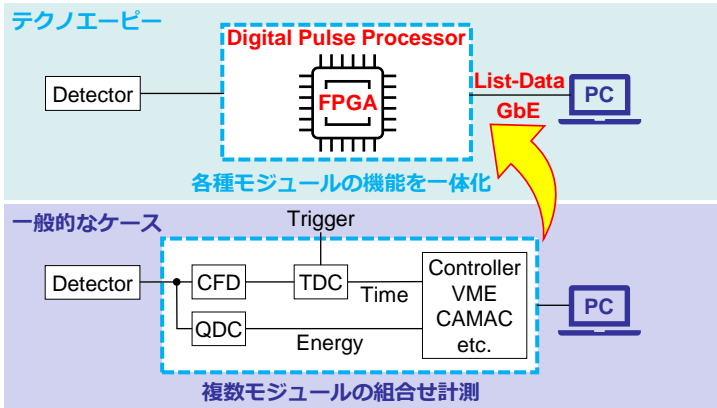
### 特徴

- ADC **1Gbps, 8チャンネル, 分解能14-bit**
- 時間分解能 Coarse : 1ns | Fine : 3.9ps, LSB
- スループット **1Mcps以上 / チャンネル**
- 分析モード List(TDC+QDC), Wave, Histogram
- 機能 (デジタル)CFD, TDC, QDC, PSD, **List-Wave\*1 Coincidence\*1**
- 通信I/F TCP/IP, Gigabitイーサネット
- 用途例 データ転送: 10MByte (Gigabit) / 秒以上  
 プラスチックシンチレータを用いた多CHシステム、  
 各種シンチレータやワイヤーチェンバーの多CHシステム 等

\*1: オプション追加、仕様変更可能です。



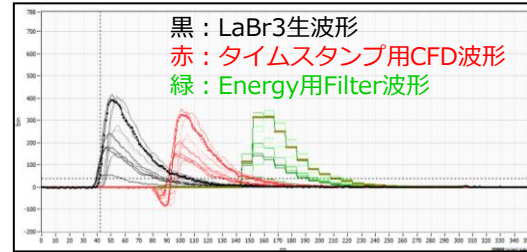
### 構成図



### リストデータ例

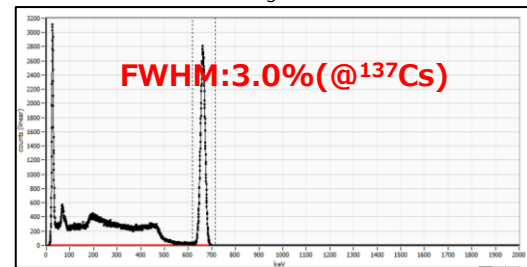
※TDC 1digit is 3.9ps

	80	15	11	0
Event#1	TDC[63..0]	CH[3..0]	QDC[11..0]	
Event#2	TDC[63..0]	CH[3..0]	QDC[11..0]	
Event#N	TDC[63..0]	CH[3..0]	QDC[11..0]	



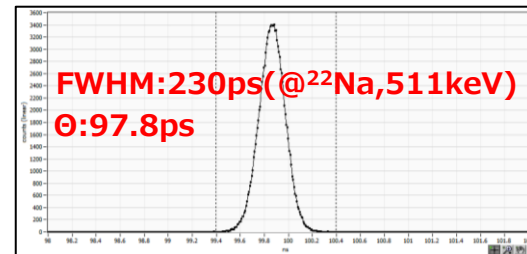
Waveモード

1インチLaBr<sub>3</sub>検出器使用時



Energy Spectrum

1インチLaBr<sub>3</sub>検出器使用時



Time Spectrum

1インチLaBr<sub>3</sub>検出器 vs LaBr<sub>3</sub>検出器

※写真はイメージです。  
 ※記載内容は予告なく変更することがあります。

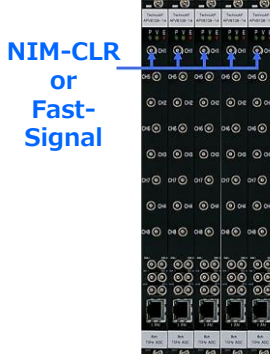
### 複数ボード使用例

Listモード計測



ボード#0のSync-CLRを  
 他のSync-CLR-Iへ接続

List-Comモード計測



\*オプション機能

繰り返しCLRが入り、T<sub>0</sub>からの  
 時間差スペクトルを測定する場合  
 各ボードのCH1へCLRを入力。  
 NIMなどの早い立ち上がり信号を  
 使用します。

